

平成29年 8月 6日発行

IMPOSSIBLE IS NOTHING

不可能とは、自分の力で世界を切り開くことを放棄した、
臆病者の言葉だ。

不可能とは、現状に甘んじるための
言い訳にしか過ぎない。

不可能とは、事実ですらなく、単なる先入観だ。

不可能とは、誰かに決め付けられることではない。

不可能とは、可能性だ。

不可能なんて、ありえない。



” Age is whatever you think it is.
You are as old as think you are.”

年齢は自分がどう思うかだ。

まだまだ若いと思えば若いし、もう遅いと思えば遅いのだ。

モハメド・アリ

【踊りのシンクロ】

「単に練習だけを積み重ねるのではなく、楽しく練習をしましょう。」
いつも言われる川邊さんの言葉を、もう一度よく噛みしめてみました。味のある言葉です。
あの不屈の王者モハメド・アリですが、彼も味気ない練習をこのように言っています。

“Do not count the Days, make the days Count.”（あと何日と数えないで、毎日を大切に過ごせ）

川邊さんとアリの言葉の共通点は、「量を問うより、何をしたか（質）を考えて練習しよう。」
そんな気がします。スミスマシンで体幹を鍛えたり、伊藤さんに集団行動のコーチをしてもらったり、
すずめ踊りから見れば変わった練習ですが、美しい踊りの基本、舞台での見栄えを体で覚える練習です。
その目的は、ナイスのすずめ踊りが品格ある美しいものになるための基礎練習になります。

「今やっていることが、将来どのようにつながるか予想はできなくても、信じて行いましょう。」
ナイスが「川邊さんの言う品格のある堺のすずめ踊り」を見つけるために。

【私たちの挑戦】

川邊さんはナイスの私たちに
大きなチャンスを与えました。
今日8月6日はその記念日です。

太陽サロンにスミスマシン。
踊りの練習に伊藤コーチ。

そのために川邊さんは、
エイジレスの考えをナイスに
浸透させてくれました。

ナイスは不可能を可能にできる
それは不思議な祭連です。
なぜならそこに川邊さんが居るから。

